

## 新・刑事コジャック／ベラリス・ファイル (1985)

KOJAK: THE BELARUS FILE

メディア TVM

ジャンル ドラマ 犯罪 ミステリー

製作国 アメリカ

時間 100分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

人間味溢れるストーリーと粋なキャラクター振りからT・サヴァラスの名をお茶の間に浸透させたTVシリーズの、実に7年ぶりのスペシャル版第1弾。年老いたロシア移民の連続殺人が発生し、テオ・コジャック警部が捜査に乗り出す。彼は被害者が皆ロシア移民という事に何かを感じ入国管理局に資料を請求するが、何故か国務省へまわされてしまう。そんな頃、テオの古い友人ピーター（フォン・シドー）が理由も告げずに姿を消したと彼の娘から連絡が入る。ピーターの家に向いたテオはそこで古いナチス将校の写真をみつけるのだった。一方、国務省の方ではダナ（プレシェット）という女性担当官と共に被害者の過去を洗う作業の結果、彼等は第二次大戦中、ドイツ占領下のロシアに在った強制収容所出身である事が判るのだった。そして行方不明のピーターも同じ収容所出身である事を思い出すコジャックに新たな殺人の一報が入る。しかしその被害者にも意外な真実が隠されていたのだった。ナチス・ドイツによるロシア人大量虐殺を背景に、国家機密をも関与した根深い因果関係が引き起こす復讐劇と言う本作は、もはや「刑事コジャック」シリーズの枠を越えるほどの社会派サスペンスに仕上がっており、TVシリーズから部下だったスタブロス（J・サバラスはテリーの実の弟）やいい所に登場する（昔からのコジャック・ファンなら多分ここで涙！）今や昇進したコジャックの良き理解者、マクニール元主任（フレイザー）の出演。そしてダンディーな服装に粋なセリフで真実を追うコジャックの姿にスペシャル版とはいえ“コジャック復活”を待ち望んでいたファンにとって、このうえない濃厚な作品になっている。出来る事ならばTV放映版（もちろんコジャックの声は森山周一郎！）で見たい。

## 【クレジット】

監督	ロバート・マーコウィッツ	Robert Markowitz	
製作	アルバート・ルーベン	Albert Ruben	
	ジェームズ・マクアダムス	James Duff McAdams	
原作	ジョン・ロフトス	John Loftus	
キャラクター創造	アビー・マン	Abby Mann	
脚本	アルバート・ルーベン	Albert Ruben	
撮影	アラン・メツガー	Alan Metzger	
音楽	バリー・デ・ヴォーゾン	Barry De Vorzon	
	ジョセフ・コンラン	Joseph Conlan	
出演	テリー・サヴァラス	Telly Savalas	テオ・コジャック
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow	ピーター・バラク
	スザンヌ・プレシェット	Suzanne Pleshette	ダナ・サットン
	ハーバート・バーゴフ	Herbert Berghof	ブッカー
	ダン・フレイザー	Dan Frazer	フランク・マクニール
	ベッツィ・アイDEM	Betsy Aidem	エリサ・バラク
	アラン・ローゼンバーグ	Alan Rosenberg	ラスティグ
	チャールズ・ブラウン	Charles Brown	主任

ジョージ・サヴァラス  
デヴィッド・リアリー  
リタ・カリン

George Savalas  
David Leary  
Rita Karin

スタブロス